



2023年度 水マス学校【第5回】

流域思考で水害を知る

洪水時水マネジメント



見逃し配信受付中

3/24(日)まで **無料**
右のQRコードからお申し込みください



ゲスト 太刀川英輔さん

NOSIGNER代表、JIDA（公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会）理事長。『東京防災』のデザイン・編集を手掛ける。気候変動への適応を流域で考える思想に共感、「ADAPTMENT」を世界に向け提唱する。著書に「進化思考」。多彩な発想と実践力のデザイナーであり、クリエイター。

「鶴見川の流域はバクの形」・・・こどもたちの間にも広がった合言葉です。しかし「流域」の概念は、まだ社会的に認知されていません。流域を知ることがなぜ重要か？ゲストの太刀川さんと流域思考の提唱者である岸さんとの対談から、「知る」から始めてみましょう。



コメンテーター
岸由二さん

慶應義塾大学名誉教授
こども時代は鶴見川が遊び場。流域の拠点で環境創出事業を推進している。



コメンテーター
大野智弘さん

京浜河川事務所
事業対策官
鶴見川の水辺活用、多自然川づくりを推進中。



司会
NOZOMI & バク

主催：地域防災施設鶴見川流域センター 共催：連携鶴見川流域ネットワーク
協力：災害防止対策連絡協議会・鶴見川水系 NPO法人鶴見川源流ネットワーク 横浜日吉新聞 新横浜新聞
お問合せ先：地域防災施設鶴見川流域センター（毎週火曜日休館）10:00～17:00
TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999 Email:ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ 鶴見川流域水マスタープラン（水マス） ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

鶴見川流域を水害のない、安全で、川辺や街に多様な生きものがくらせるように市民・市民団体・企業・行政が連携して実施する施策です。5つのマネジメントで構成されています。

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ 水マス推進サポーター ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

水マスを推進する市民、学校、団体、企業のこと

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ 連続講座 予定 ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

各回 19:30～21:00 申し込み受付中 ※内容の変更もあります
【第1回】水辺ふれあいM(マネジメント)

生きもののいっぱい～鶴見川はこどもたちのワグ・ランド～ 終了

【第2回】自然環境M 11/15(水)映像が語る鶴見川の魅力 終了

【第3回】平常時水M 12/13(水) だれがきれいにしてる？鶴見川 終了

【第4回】震災・火災時M1/31(水)けいひん号の秘密を発信せよ!! 見逃し配信2/8～3/10

【第5回】洪水時水M 2/28(水) 流域思考で水害を知る

